

## 東京の特性を活かした産業力の強化など、 7つの戦略的取組

### 「平成16年度重点事業」を策定、公表

- 東京都 -

東京都は11月27日、「平成16年度重点事業」を策定、公表した。重点事業で示された7つの戦略的取組のうち、中小企業に関係の深い「東京の特性を活かした産業力の強化」では、将来にわたって東京の産業競争力を高めていくため、ものづくり現場における技術力の強化や高度なものづくり人材の育成を進め、意欲ある中小企業を支援するとしている。そのための支援策として、①ものづくり産業支援拠点の整備、②地域資源活用型産業活性化プロジェクトの推進、③中小企業の知的財産活用への支援といった企業の競争力を高める戦略的支援策などを講じるとしている。また、深刻な雇用状況を踏まえ、東京の特性を活かした都独自の就業支援を行うとしている。その内容は次のとおり。

#### 課題と取組の方向

##### 意欲ある中小企業の技術革新や 新事業展開を支援

国内外の競争の激化や産業構造の変化に直面しているものづくり産業。

東京の中小企業の強みである技術力を活かすことで、産業競争力を高めることが必要。このため、科学技術振興と産業振興を結び付けて新技術の創出や製品開発を促進、付加価値の高い都

市型産業を活性化させる。

##### 中小企業のニーズに的確に応える 資金供給のしくみをつくる

中小企業への資金供給機能を十分に果たしていない既存の金融システム。

優秀な中小企業が持てる力を十分に発揮できる環境を整えるため、個人金融資産や民間の資金力を地域経済に還元できる効果的な資金供給のしくみを構築するほか、既存の融資制度を改善する。

### 民間事業者、都民、行政の取組 を結集して観光産業を振興

東京の潜在的な観光資源の発掘や、観光客の利便性を高める取組が必要。

経済波及効果の大きい観光産業の振興を図るため、地域や民間事業者等と協力し、魅力的な観光資源の発掘と活用を促進する。また、観光客の利便性や回遊性を高めるため、観光スポット間の移動や見どころ案内などの情報を様々な形で提供する観光案内の体制を整備する。

### カウンセリングや能力開発、し ごとの紹介を一体化した就業支援

公共職業紹介は、職業能力開発との連携が図られておらず、また、個々の求職者の適性の把握が不十分で、求人と求職のミスマッチを解消できていない。

多様な就業機会や人材ビジネスが集まっている東京の特性を活かして、民間事業者を活用したきめの細かい就業支援サービスと、仕事に関する様々な情報をワンストップで提供。

## 16年度重点事業

### ■企業の競争力を高める戦略的支援 策

7億円

ものづくり産業支援拠点の整備  
(P6図参照)

地域資源活用型産業活性化プロ  
ジェクトの推進

産学公連携、異業種交流等のネット  
ワークづくりを集中的に支援し、地域  
にある産業や人材などの資源を把握し  
活用する産業活性化のモデルを示す。  
中小企業の知的財産活用への支援

外国での権利侵害への対抗やデザイ  
ン力の強化など、中小企業の戦略的な  
知的財産(注1)の活用に関する総合的  
な支援策を展開する。

(注1)知的財産とは、特許、実用新案、意匠、  
商標をはじめ、著作物、営業秘密、ノウハウ  
なども含めた、産業活動における発明や人間  
の精神的な創作などの総称。

#### 主な取組

特許やデザインなどに関する相談、  
セミナーの実施

知的財産に関する専門家(弁理士、  
弁護士)の紹介

外国特許出願や外国での権利侵害の  
事実確認調査への支援

中小企業とデザイナーとを結び付け  
るコーディネート

### ■東京の魅力を発掘する観光振興策

3億円

都市基盤施設を活用した魅力的な

### 観光資源の開発

都が管理する都市基盤施設の中から観光スポットとしての魅力を発掘し、新たな観光資源として活用する。

【例】隅田川に架かる橋梁、港湾地域の運河・臨港鉄道など

### 観光まちづくりの推進

\* 民間等と提携した観光案内窓口の整備、観光ボランティアによる観光ルートのガイドサービスの提供な

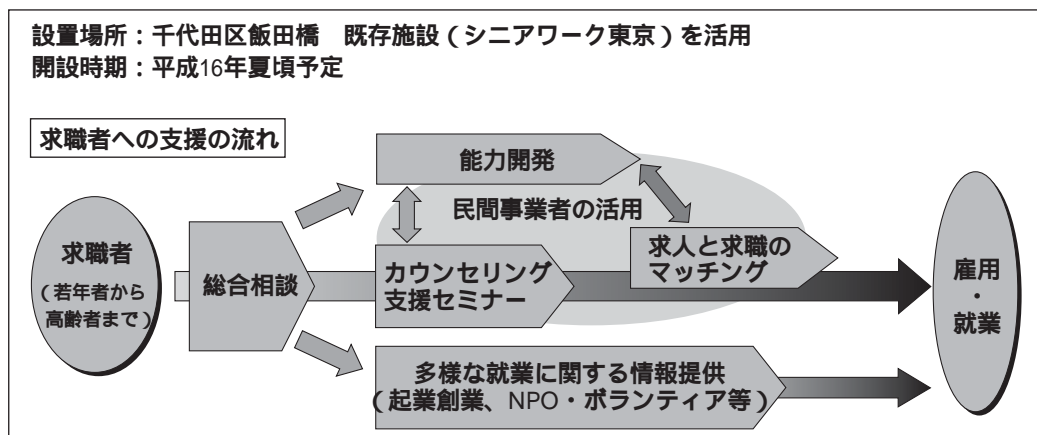
ど。

\* 上野地区と臨海地区における観光まちづくりのモデル事業の実施。

### 『しごとセンター（仮称）』の設置

21億円

都、民間、国の雇用・就業に関する情報を集約し窓口を一本化した「しごとセンター（仮称）」を設置。



### 新銀行の創設など中小企業金融の充実

民間企業の先端的なノウハウと都の信用力等を活用し、東京の経済再生、都民生活の向上、IT社会整備に貢献する新しいタイプの銀行を創設する。

また、制度融資について、目的や手続きごとに融資メニューを統合するなど、利用者にとってわかりやすく使い

やすい制度に再編する。

### 長期的視点からの取組

東京に集積している大学や研究機関の研究成果を意欲ある中小企業の技術開発に結びつけるため、「東京都産業科学技術振興指針」に基づいて、技術力の強化や人材の育成を進める。

新銀行の創設とともに、制度融資やCLO・CBO（注2）など既存の制度の充実も図り、経済環境の変化に応じて中小企業の多様な資金需要に的確に応えていく。

（注2）CLO（Collateralized Loan Obligationの

略）とは、企業への貸付債権を多数束ねて証券化するローン担保証券のこと。CBO（Collateralized Bond Obligationの略）とは、企業が発行する社債を多数束ねて証券化する社債担保証券のこと。

【ものづくり産業支援拠点の整備】

